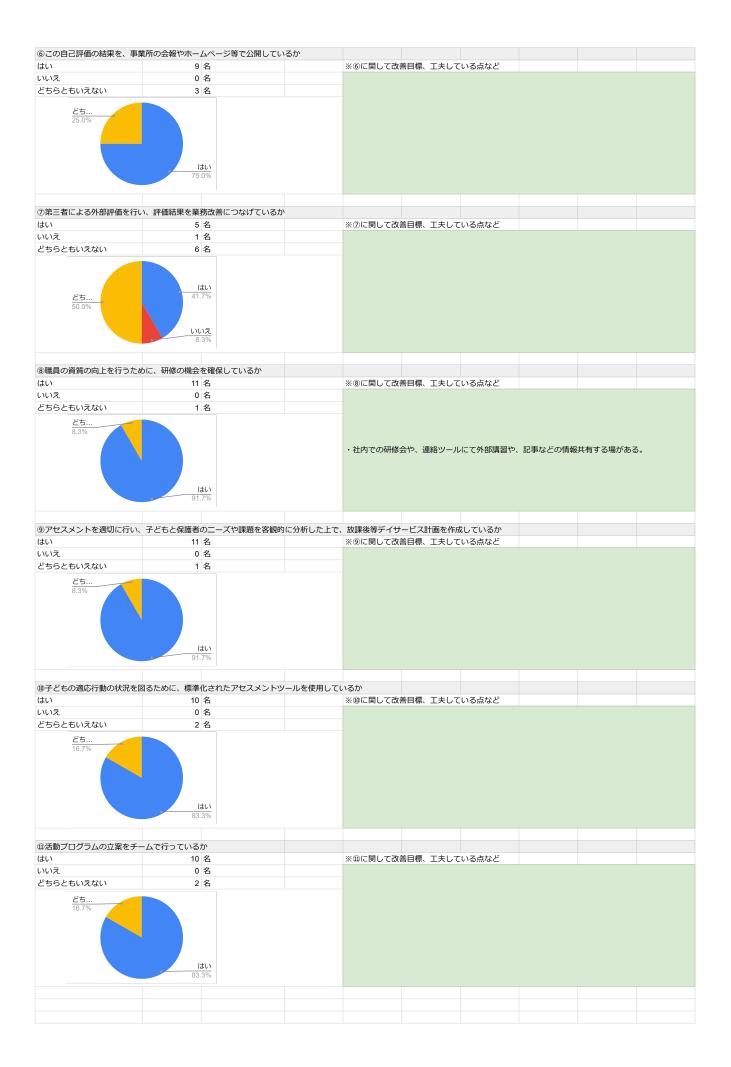
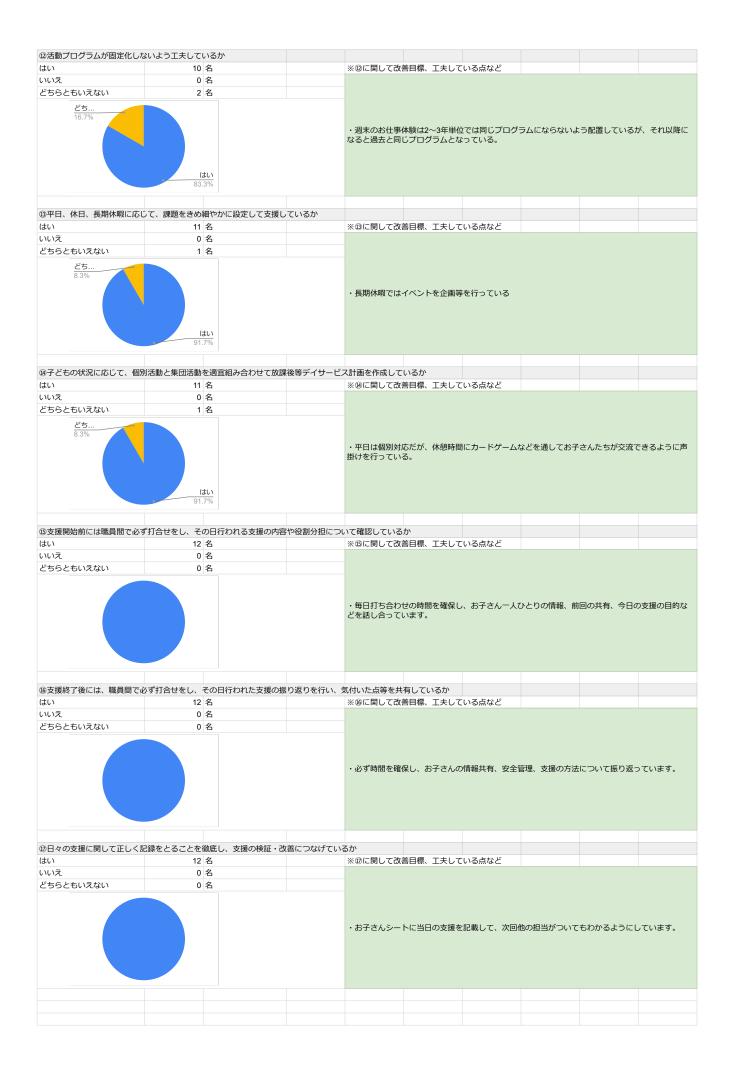
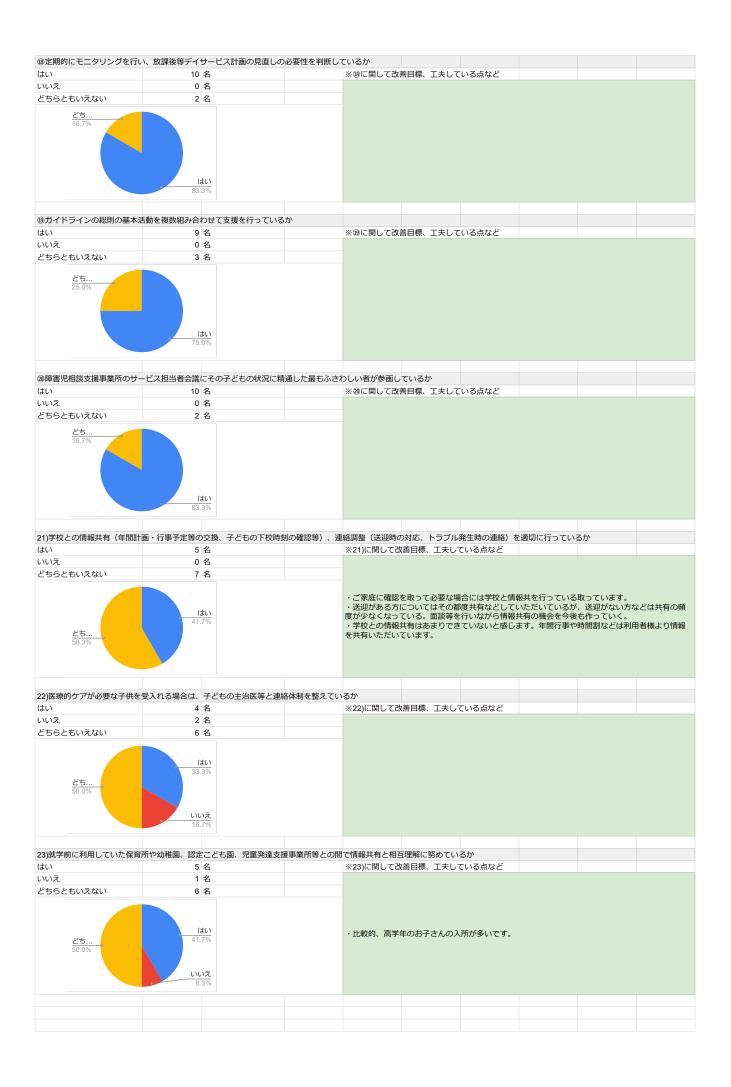
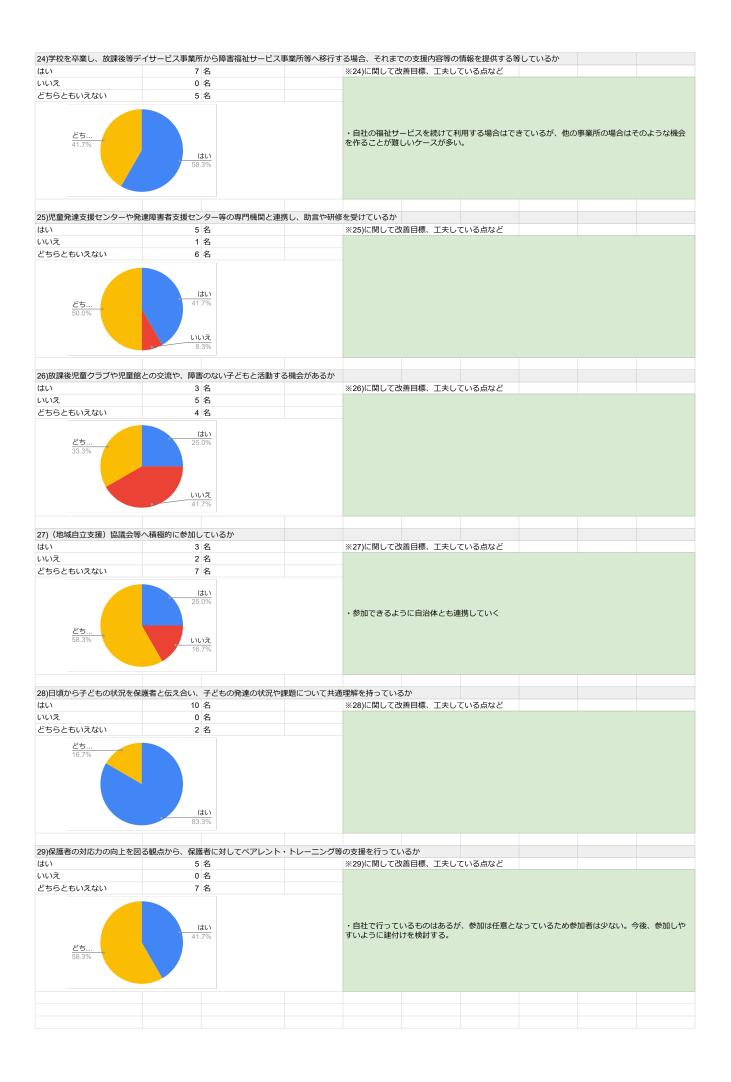
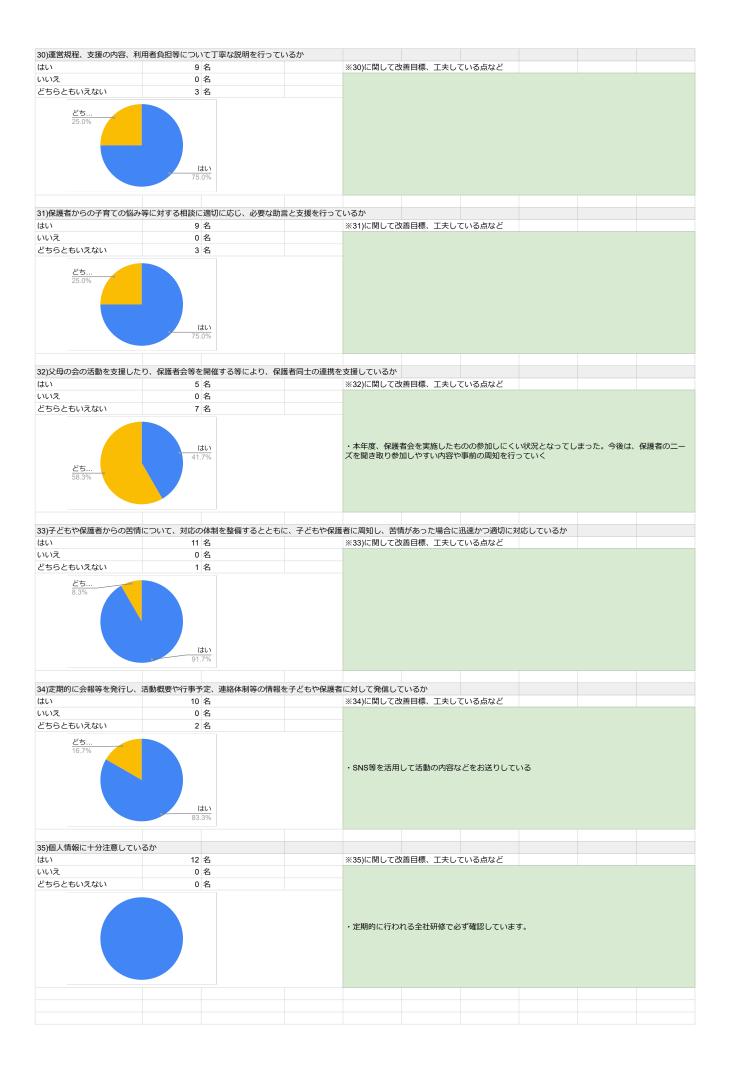
. <b>実施概要</b> 実施事業者/事業所:		
	株式会社Kaien TEENS御茶ノ水	
『施期間:	令和5年10月1日~10月31日	
 ]答者 :	放課後等デイサービススタッフ	
	12 名	
]答率:	100.0 %	
回答結果		
利用定員が指導訓練室等ス	スペースとの関係で適切であるか	
tu	12 名	※①に関して改善目標、工夫している点など
いえ	0 名	
うらともいえない	0 名	
		・工夫点として、お子さんの来所が集中した際に、お子さんがスペースを狭く感じないように、 テーブルなどは基本的にお子さんに譲り、空いているスペースで作業するか、もしくは離席して 体を見る役割に徹します。
職員の配置数は適切である		
	11 名	※②に関して改善目標、工夫している点など
いえ (ちらともいえない	0 名 1 名	
<b>さち</b> 8.3%	1du 91.7%	
事業所の設備等について、 い	バリアフリー化の配慮が適切になされてい 10 名	いるか ※③に関して改善目標、工夫している点など
いえ	0 名	◇○○図○○○
でん。 さらともいえない	2 名	
<u>85</u> 16.7%	tt\   83.3%	・車いすの方などには移動が難しいスペースがいくつか見られる
業務改善を進めるための	PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に	に、広く職員が参画しているか
:(1)	12 名	※④に関して改善目標、工夫している点など
いえ	0 名	
ちらともいえない	0 名	
		・常動スタッフだけでなく、インターンも積極的に発言する・振り返りの場で司会進行するなる 職員間で差がなくフェアに話し合いに参加できるように工夫されていると思います。
		R護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか
	10 名	※⑤に関して改善目標、工夫している点など
:(1		
いえ	0 名	
い	2 名	
い いえ ちらともいえない	2 名	
い いえ ちらともいえない	2 名	

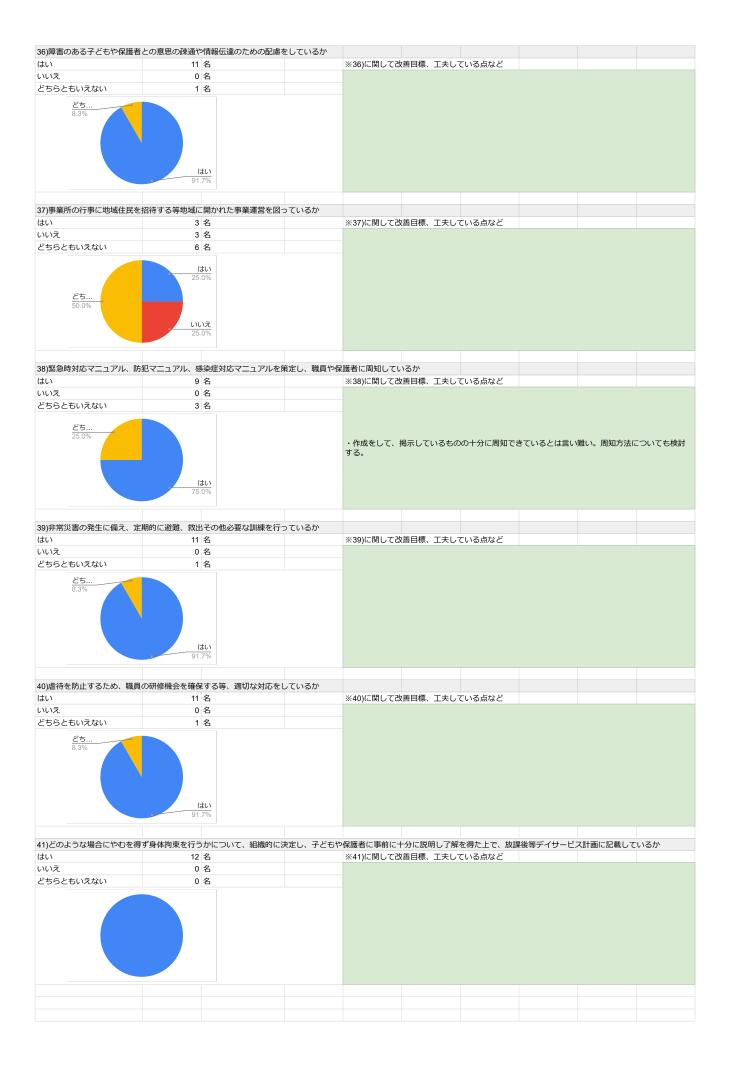












42)食物アレルギーのある子ど	もについて、医師の指示書に基づく	対応がされているか						
はい	6 名		※42)に関して改	善目標、工夫して	ている点など			
いいえ どちらともいえない	1 名 5 名		・食事の提供はしていません。 ・エピベンを所持しているごとは把握しているが、実際の対応研修などは十分に行われていない。 事業所でもアレルギーに関する実践研修を行う。					
どち 41.7% いいえ 8.3%	( <b>はい</b> 50.0%							かれていない。
43)ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか								
はい	12 名		※43)に関して改	善目標、工夫して	ている点など			
いいえ	0 名							
どちらともいえない	0 名							
	・ヒヤリハットは全社で共有されており、毎日支援前のミーティングで確認しています。							
3. 事業所考察								

- 「38)緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか」に関しては現在マニュアルを整備中の部分もある。年度内でのマニュアル整備を進めるとともに、ご家庭への周知方法についてもホームページ等を活用しながら検討していく。避難訓練についても地震・火災を想定した訓練を行っているが不審者対応などは行われていない。今後は様々なケースを想定した訓練を行っていく。
- ・「32)父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか」に関しては、引き続き保護者会やベアレントトレーニングの実施していく。事前の周知を徹底し、時期や内容が保護者の方に十分にご理解いただけるように発信していく。
- ・「42)食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか」に関しては、基本的にプログラム中に飲食を行わない事業所運営のため確認が手ってされていない部分もある。利用者は個別にお菓子やご飯を食べる機会もあるため、アレルギーの状況はスタッフ全員が確認を徹底し、エピペン研修などを通じて緊急時の対応方法を身につける。